

山陽小野田市降下ばいじん量測定結果

山陽小野田市測定記録

(令和7年度)

ア. 降下ばいじん量

(単位:t/km²/月)

用途地域			測定地点	令和7年								令和8年			令和7年度平均	
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月		3月
商業	商業	12	市役所	欠測	欠測	欠測	1.62	2.10	1.98	0.71	0.68	2.19	0.65	1.67	1.67	1.47
		14	山陽総合事務所	欠測	欠測	2.49	1.39	1.48	1.47	0.76	0.56	1.27	0.47	1.27	2.12	1.33
	平均				欠測	欠測	2.49	1.51	1.79	1.73	0.74	0.62	1.73	0.56	1.47	1.90
《備考》		令和7年度より、測定カ所が2カ所となりました。 4,5月:分析委託業者が決まっていなかったため欠測。 6月:市役所は容器破損のため欠測。														

イ. 降下ばいじん量のうち不溶解性成分

(単位:t/km²/月)

用途地域			測定地点	令和7年								令和8年			令和7年度平均	
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月		3月
商業	商業	12	市役所	欠測	欠測	欠測	0.17	0.68	0.24	0.10	0.13	0.53	0.15	0.54	0.68	0.32
		14	山陽総合事務所	欠測	欠測	0.67	0.15	0.60	0.37	0.12	0.14	0.12	0.13	0.58	0.78	0.33
	平均				欠測	欠測	0.67	0.16	0.64	0.31	0.11	0.14	0.33	0.14	0.56	0.73
《備考》		降下ばいじんは、様々な原因で大気中に放出された粒子状物質のうち、自重や雨の作用によって再び地上に降下してきたものをいう。調査は、デポジットゲージという容器を屋根や檐の上に置き、降下してきたばいじんを降水とともに捕集しそれを毎月1回定期的に回収する方法で実施している。よって、台風時の海塩粒子等も含まれる。この表は、そういった溶解性成分を除いたものである。														